

障がい者虐待防止啓発講演会



2012年10月に「障害者虐待防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律」が施行されました。この法律は、虐待の防止、早期発見、虐待を受けた障がいのある人に対する保護や自立支援、養護者に対する支援などを行うことにより、障がいのある人の権利利益を擁護することを目的としています。

障がい者虐待の防止・啓発では「虐待をしない」のは当然ですが、その根底には障がい特性を理解し、能力・理解力に合わせ、その能力を最大限に發揮できる環境づくり、障がいのある人と共に歩む姿勢が浸透することが重要です。障がい者虐待防止啓発講演会を開催し、社会全体で障がいのある人と幸せを実感できる地域社会づくりを推進します。今回の講演会は、講師として半世紀にわたって障がいのある人たちを中心にした企業経営をされてきた日本理化学工業(株)の大山会長さんをお招きすることとなりました。

日 時

2014年(平成26年)3月21日(金) 14:00~15:50

会 場

福山すこやかセンター1階多目的ホール(福山市三吉町南2-11-22)

※駐車場に限りがあります。出来るだけ公共交通機関をご利用ください。

内 容

テーマ

「知的障害者に導かれた企業経営から皆働社会実現への提言」

講 師

日本理化学工業(株) 会長 大山 泰弘 さん

定 員

150名(定員になり次第締め切り)

※下記の申込書に記入のうえ、持参・郵送又はFAXで申込みください。



究極の幸せ
人に愛されること、
人に褒められること、
人の役に立つこと、
人から必要とされること

手話通訳・
要約筆記あり

申込先

福山市社会福祉協議会 安心生活見まもりセンター
(基幹相談支援センター)

〒720-8512 福山市三吉町南二丁目11-22
TEL(084)973-0968 Fax(084)926-7111

主催：福山市・福山市障がい者虐待防止センター（福山市社協）

1974年日本理化学工業(株)社長に就任、2008年から会長。1960年、はじめて知的障がい者を雇用して以来、一貫して障がい者雇用を推し進めてきた。1975年には、川崎市に日本初の知的障がい者多数雇用モデル工場を建設。現在、76人の社員のうち57人が知的障がい者。(障がい者雇用割合7割以上) 製造ラインをほぼ100%知的障がい者のみで稼働できるよう、工程に様々な工夫を凝らしている。こうした経営が評価され、2009年に渋谷栄一賞を受賞。著書「働く幸せ」他。

(切らずにこのままファックスで送信してください)

福山市障がい者虐待防止センター 宛 (FAX：(084)926-7111)

【障がい者虐待防止啓発講演会申込書】

名 前		所属機関・団体	
		連絡先(代表者)	

※ご記入いただいた個人情報は、講演会運営のためだけに使用し、他の目的に使用したり、第三者に提供することはありません。